

栄東まちづくり協議会・委員会議事録

日 時 2020 年 2 月 13 日（木）18:30～19:30 場 所 栄東まちづくり協議会会議室
出席者 田端副会長、林、原田、野田、宮島、小松（館代理）、鳥原、尾上（辻代理）
監事 河田 傍聴人 2 名

- 定足数の確認

9 人中 7 人の出席で規約第 15 条第 2 項の規定（在籍会員の過半数の出席）により有効に成立

- 議題及び報告事項（別添資料参照）

- 議事要旨

議題：

1 池田公園のトイレ整備について

池田公園トイレの建替えスケジュールを別添資料の通り予定している。協議会予算でトイレを建替え、名古屋市に寄付するため、立地や機能面を緑政土木局と相談・調整して進める。今年度はトイレのデザイン（案）とコンセプト（案）を㈱良品計画に委託し、それを基に地域が望むトイレのデザインや条件を精査し、来年度実施のコンペ要項を作成する。

- ・障がい者が使える多目的トイレ設置など、名古屋市が規定するトイレの大きさがあるのか。
→緑地利活用課からは池田公園（街区公園）には多目的トイレが必要だと聞いている。

- ・2021 年 3 月の一部着工予定とあるが、これは年度をまたがない前提で間違いないか。
→年度をまたがず、本体工事前に 2020 年度内にできるだけ実施したいという意味である。

2 地域協働事業について

次年度事業計画（案）にある地域協働事業について別添資料の通り概略を説明し、性的マイノリティのイベント等、現段階で 4 つの企画（案）があることを共有した。2020 年度は地域協働事業の制度設計のトライアル期間であり、2021 年度から本格的な実施を目指している。

- ・栄東の団体に限定せず、名工大など地域イベントに協力してくれている大学生等との協働や社会性の高い学生団体を取り込むのもいいのではないかなと思う。
→場所貸しの事業ではなく、栄東の魅力発信、地域の担い手づくりや地域資源の活用を目的としているので、その点を外さずに事業を実施していきたい。
- ・企画提案を受けて協働先を選定するとあるが、公募型は実施しないのか。
→来年度は企画提案を受けて地域で審議して協働先を決定する。2021 年度は公募型で実施したいと考えている。
- ・2020 年度は試行的な実施という位置づけだが、何団体くらい実施する予定か。
→5 団体を予定している。
- ・団体に補助するのではなく、事業の中で支出できる部分を明確にして頂き、必要に応じて市民経済局等に相談して欲しい。
→企画内容に基づいて協働する相手と役割分担・協議会の支出部分を明確にして事業を実施する。

- 報告要旨

- ・ 栄東地区の街路灯について

- 配置図を基に街路灯の配置や本数、種類、町内会からの移管状況、来年度の設置予定を説明した。街路灯広告枠の広告収入や広告管理費（広告料徴収委託）についても別添資料の通り説明した。

- ・ 事務局職員の名称について

- 事務局長と事務局事業企画担当とする。

- その他

- 次回委員会・総会は市議会の議決後の３月第四週で開催予定。